

令和8年度

山形県立左沢高等学校入学者募集要項

〒990-1121 西村山郡大江町大字藤田字山中 816 番地の 3

TEL 0237-62-2169 FAX 0237-62-4959

「入学者の受け入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）」

- ・自己の進路への目的意識と意欲を持つ生徒を募集します。
- ・将来、地域産業の担い手として地域に定着し、貢献したいという意欲を持つ生徒を募集します。
- ・他者と協調し、望ましい関係性を築こうとする意欲を持つ生徒を募集します。
- ・果樹や園芸、食品製造など農業に関連する学習に興味を持ち、学びたいという意欲を持つ生徒を募集します。

I 設置課程・学科及び入学定員

全日制の課程 総合学科 40名（うち50%以内は前期（特色）選抜による選抜とする。）

II 前期（特色）選抜

1 志願資格

- (1) 令和8年3月に県内の中学校、これに準ずる学校又は義務教育学校（以下「中学校」という）を卒業する見込みの者のうち、本校の定める下記5（1）①②③の出願要件のいずれか一つ以上に該当する者。
- (2) 合格した場合は入学が確約できる者。

2 募集人員

入学定員(40名)の50%以内

3 県外からの志願

県外から本県公立高等学校に志願する者は、当該都道府県の公立高等学校を志願しない旨の在籍中学校長の証明書を添え、学区外高等学校志願許可願（様式第3号A）1部を本県教育委員会教育長に提出し、許可（様式第3号B）を得るものとする。

- (1) 一家転住等の理由による場合は、上記許可願に、学区外志願の理由を証明するに足る書類及び誓約書（別記様式第3号C）それぞれ1部を添付すること。
- (2) 県外から、「通学の便」を理由として本県公立高等学校へ志願する場合は、本県教育委員会において、最寄りの特定の高等学校への志願について審査のうえ、許可する。

4 進路等相談

中学校長は、必要がある場合は、令和7年12月26日（金）17時までに、志願先高等学校長に健康及び身体の状況について相談を行うことが望ましい。

5 出願

- (1) 出願要件

本校総合学科の特色を理解し、アドミッション・ポリシーを踏まえて、次の①から③の要件のいずれか一つ以上に該当する者

①生徒会活動、学級活動、学校行事等に係る要件

次のいずれかに該当し、入学後も意欲的に活動する意志のある者

ア 生徒会執行部、各種委員長、学級委員のいずれかを務め、各活動の活性化に尽力した者

イ 文化活動、スポーツ活動を3年間継続した者

ウ 各種コンクール・大会等で入賞実績のある者

②地域活動に係る要件

- 地域の行事や地域の活動等において、次のいずれかに該当し、地域に貢献する意欲のある者
- ア ボランティア活動に継続的に取り組んだ者
 - イ 地域の伝統行事に主体的に参加し、活動した者
 - ウ 農業に関する活動に取り組んだ者

③成績評定に係る要件

- 評定合計が27以上の者

(2) 出願に必要な手続き

- ①山形県公立学校Web出願システムにより出願情報の登録を行い、「山形県立学校の授業料徴収条例」に基づき、入学者選抜手数料として、2,200円を納付する。
- ②中学校長は、山形県公立学校Web出願システムにより、調査書情報を登録するとともに、評定概況を添付ファイルとして提出する。ただし、評定概況については、県外からの志願者及び特別支援学校からの志願者については登録を要しない。

(3) 個別に必要な書類

- ①自己申告書（様式第4号。用紙は本校で用意する。）

令和7年12月26日（金）17時までに行う中学校長による本校校長への進路等相談を踏まえ、本校校長が提出を認めた場合には、志願者等が作成した自己申告書を本校校長あて親展で提出することができる。郵送の場合は簡易書留郵便とし、持参の場合も含めて、志願受付期間内に必着とする。

- ②県外からの志願者については、本要項1ページの3を参照すること。

(4) 志願受付期間

令和8年1月5日（月）から1月8日（木）12時までに手続きするものとする。

(5) 受検票

令和8年1月14日（水）以降に、出願者は山形県公立学校Web出願システムを用いて受検票を出力・印刷する。受検票は検査日に持参する。

6 検査

- （1）期日・場所 令和8年1月20日（火） 山形県立左沢高等学校

- （2）日 程 ①集合時間 8:35～8:50 生徒昇降口から入場し、受け付けを完了すること。
②作文 9:10～10:00
③面接 10:20～ 面接は受検番号順に行う。
(終了時刻は受検者数により異なる。)

- （3）作 文 ①字数・時間 600字 50分間
②評価の観点
ア 理解力
イ 論理的思考力
ウ 表現力
エ 記述力

- （4）面 接 ①1人10分程度の個人面接を行う。
②評価の観点
ア 志望動機、目的意識
イ 意欲
ウ 身だしなみ、協調力

- （5）携 帯 品 受検票、鉛筆（シャープペンシルを含む）、消しゴム、鉛筆削り、上履き
※（注意）鉛筆（シャープペンシル）の芯の濃さは2B、B、HBとし、シャープペンシルの芯の太さは0.5mm以上とする。

7 選 抜

選抜は、調査書情報、検査の結果を総合して行う。

(A調査書学習の記録：B調査書学習の記録以外：C面接：D作文 A30：B30：C20：D20)

8 選考結果の通知

令和8年1月29日(木)16時、山形県公立学校Web出願システムにより内定者を通知する。ただし、合格者の発表は令和8年3月17日(火)に行う。

なお、前期(特色)選抜の合格内定者は、改めて他の高校に出願することはできない。前期(特色)選抜に漏れた者で、後期(一般)選抜を志願する者は、新たに山形県公立学校Web出願システムで後期(一般)選抜への志願情報の登録が必要になる。

III 後期(一般)選抜

1 志願資格

(1) 令和8年3月に中学校、これに準ずる学校又は義務教育学校を卒業見込みの者若しくは中等教育学校の前期課程(以下「中学校」という。)を修了(以下「卒業」という。)する見込みの者で、令和8年度前期(特色)選抜及び中高一貫教育における連携型入学者選抜において合格内定していない者。

(2) 中学校を卒業した者。

(3) 学校教育法施行規則(昭和22年文部省令第11号)第95条の各号のいずれかに該当する者。

2 募集人員

入学定員(40名)から前期(特色)選抜の合格内定者の数を減じた数とする。

3 県外からの志願

県外から志願する者は、当該都道府県の公立高等学校を志願しない旨の在籍中学校長の証明書を添え、令和8年1月末を目途に学区外高等学校志願許可願(様式第3号A)1部を本県教育委員会教育長に提出し、許可(様式第3号B)を得るものとする。

(1) 一家転住等の理由による場合は、上記許可願に、学区外志願の理由を証明するに足る書類及び誓約書(様式第3号C)それぞれ1部を添付すること。

(2) 県外から「通学の便」を理由として本県公立高等学校へ志願する場合は、本県教育委員会において、最寄りの特定の高等学校への志願について審査のうえ、許可する。

4 進路等相談

中学校長及び特別支援学校長は、入学者選抜にあたって特別な配慮等、必要がある場合は、令和8年1月30日(金)17時までに志願先高等学校長に、健康及び身体の状況、希望学科、進路希望等について相談を行うことができる。

5 出 願

(1) 出願に必要な手続き

①山形県公立学校Web出願システムにより出願情報の登録を行い、「山形県立学校の授業料徴収条例」に基づき、入学者選抜手数料として、2,200円を納付する。

②中学校長は、山形県公立学校Web出願システム上により、調査書情報を登録するとともに、評定概況を添付ファイルとして提出する。ただし、評定概況については、県外からの志願者及び特別支援学校からの志願者及び令和6年度以前の卒業者からの志願者については登録を要しない。

③志願者に聴覚障がい者がいる場合、中学校長は、「聴力レベル(dB)」及び学力検査において配慮を必要とする事項を記した公文書を作成し、出願の際に山形県公立学校Web出願システムで添付ファイルとして提出すること。

(2) 個別に必要な書類

①自己申告書（様式第4号。用紙は高等学校で用意する。）

令和8年1月30日(金)17時までに行う中学校長による本校校長への進路等相談を踏まえ、本校校長が認めた場合には、志願者等が作成した自己申告書を本校校長あて親展で提出することができる。郵送の場合は簡易書留郵便とし、持参の場合も含めて、志願受付期間内に必着とする。

②在籍高等学校長の志願承諾書（在籍高等学校の任意様式）

高等学校に在籍のまま志願する場合は、出願の際に山形県公立学校We b出願システムで添付ファイルとして提出すること。

(3) 志願受付期間

令和8年2月18日(水)から2月24日(火)12時までとする。

(4) 受検票

令和8年2月27日(金)以降に、出願者は山形県公立学校We b出願システムを用いて受検票を出力・印刷する。受検票は検査日に持参する。

(5) 出願に関する留意点

①志願の取消しや締切り前の志願変更の対象者が確認された場合は、出身中学校長が志願先高等学校へ電話連絡する。その後、山形県公立学校We b出願システムにおいて必ず公文書を添付ファイルとして提出するとともに、取消しや志願先の変更を行うこと。

②前期（特色）選抜の志願にかかわって志願先高等学校に調査書情報、評定概況及び学区外志願に係る書類等が登録済の場合は、登録を要しない。

6 学力検査

(1) 検査日時及び検査教科

令和8年3月7日(土)

時 間	教 科
8:50～9:40	国 語
10:00～10:50	数 学
11:10～12:00	社 会
12:50～13:40	理 科
14:00～14:50 〔 14:00 から約 10 分間は リスニングテスト 〕	外 国 語 (英語)

※後期（一般）選抜では、面接は実施しない。

(2) 検査会場 山形県立左沢高等学校

(3) 集合時刻・場所

8時15分までに控室に集合完了すること。（7時45分以降校舎に入ることができる。）

(4) 携帯品

受検票、鉛筆（シャープペンシルを含む）、消しゴム、定規、コンパス、鉛筆削り、昼食、上履き

※注意

①鉛筆（シャープペンシル）の芯の濃さは2B、B、HBとし、シャープペンシルの芯の太さは0.5mm以上とする。

②定規は、三角・直定規のいずれでもよい。ただし、分度器又は分度器のついた定規を持参してはならない。

③公式や法則等の書いてある筆記用具を持参してはならない。

④計算機能や英単語表示機能、通信機能等の付いた腕時計等の電子機器類、その他、検査の公正を欠くおそれのあるものを持参してはならない。

⑤連絡手段として持参した携帯電話、スマートフォンについては、校内では電源を切り使用してはならない。

- ⑥下敷き、筆入れ、シャープペンシルの芯ケースを検査会場に持ち込むことはできない。
- ⑦聴覚障がい者で補聴器を必要とする者は、使用してもよい。

7 選 抜

- (1) 学力の総合段階及び調査書情報中の記載事項を主な資料として選抜する。なお、自己申告書が提出された場合は、これを選抜の資料に加える。
- (2) 学力の総合段階は、学力検査の成績と調査書中の第3学年の各教科の評定合計を5:5として作成する。

8 合格発表

令和8年3月17日(火)16時に山形県公立学校Web出願システムにより行う。

9 個人情報の提供

受検者の個人情報(学力検査の教科別得点)の提供は、山形県公立学校Web出願システムにより行う。

10 その他

令和8年3月25日(水)午前に「新入生オリエンテーション」を本校で開催するので、合格者は保護者同伴で出席すること。詳しくは、3月17日(火)に合格通知のページからダウンロードすること。

11 後期(一般)選抜の追検査

(1) 対象者

志願者のうち、次の①・②のいずれかに該当し、3月7日実施の学力検査(以降、本検査という)の受検ができず、追検査の受検を希望する者。ただし、本検査を一部でも受検した者は、原則として追検査の対象とはならない。

- ①インフルエンザ等の感染症に罹患するなどし、本検査を受検できない者。
- ②真にやむを得ない理由により、本検査を受検できない者。

(2) 受検の手続

追検査の受検を希望する者は、次の①～②の連絡等を行う。

①本検査が受検できないと判明したら、速やかに在籍又は出身中学校長に連絡する。

②上記①の場合、医師の診断書を、上記①②の場合、本検査を受検できない理由を証明する書類を、在籍又は出身中学校が定める期日までに在籍又は出身中学校長に提出する。

(3) 追検査の内容及び日時等

①学力検査について

内容は「III 後期(一般)選抜 6 学力検査」(本募集要項4ページ)に準ずる。

②検査日時

令和8年3月12日(木)学力検査 時間は本検査と同じ

③検査会場

山形県立左沢高等学校

(4) 追検査の選抜における取扱い

追検査の結果と本検査の結果は同等に扱う。

IV 本校の概要

1 教育目標

学校のウェルビーイングを追求し、地域社会を担う有為な人材を育成する

2 教育課程

1年次履修科目(必履修科目○、選択必履修科目○、学校設定科目●)																											令和7年度 入学者		
系列	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29
	共通履修科目																						選択履修科目	共通履修科目	30				
地域共創	◎現代の国語	◎言語文化	◎歴史総合	◎数学I	◎科学と人間生活	◎体育	◎保健	○音楽I	○美術I	○書道I	◎英語コミュニケーションI	◎家庭総合	◎情報I	●地域史基礎	●産業社会と人間	●ホームルーム活動													
ビジネス/園芸																							ビジネス基礎	農業と環境					
2年次履修科目(必履修科目○、学校設定科目●)																													
系列	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29
	共通履修科目																	選択履修科目					選択群2A	選択群2B	共通履修科目	30			
地域共創	国語表現	◎公共	数学A	◎生物基礎	◎体育	◎保健	音楽II	美術II	書道II ☆	◎家庭総合	●メディアデザイン	●デジサン基礎	●NIE	●韓国語会話	●地域の自然	数学B	数学II☆	●プライマリーサイエンス	●中国語会話	●論理・表現I	●デザイン基礎	●総合的な探究の時間	●総合的な探究の時間	●総合的な探究の時間	●総合的な探究の時間				
ビジネス/園芸																												●ホームルーム活動	
・☆「音楽II・美術II・書道II」は、それぞれの「I」科目を1年次に履修した者のみ履修可。・「数学II」は2年次と3年次の連続履修が必須。																													
3年次履修科目(必履修科目○、学校設定科目●)																													
系列	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29
	共通履修科目											異年次選択△	選択履修科目			選択群3A	選択群3B			選択群3C			選択群3D			共通履修科目	30		
地域共創	国語表現	◎地理総合	◎体育	英語コミュニケーションII	●メディアデザイン	●デジサン基礎	●フードデザイン	●保育基礎	●ポピュラー	●論理・表現II☆	●中国語会話	●地域史探究	●総合的な探究の時間	●総合的な探究の時間	●総合的な探究の時間	●総合的な探究の時間	●総合的な探究の時間	●総合的な探究の時間	●総合的な探究の時間	●総合的な探究の時間	●総合的な探究の時間	●総合的な探究の時間	●総合的な探究の時間	●総合的な探究の時間	●総合的な探究の時間	●総合的な探究の時間	●総合的な探究の時間	●総合的な探究の時間	
ビジネス/園芸																												●ホームルーム活動	
・☆「数学II」は2年次と3年次の連続履修が必須。・☆「論理・表現II」は「論理・表現I」を履修した者のみ履修可。・☆選択群3A「課題研究」は商業。「情報処理」を履修した者のみ履修可。																													
・★選択群3C「課題研究」は農業。2年次までに農業の科目を2科目以上履修した者のみ履修可。・☆「果樹(3年)」は「果樹(2年)」を履修した者のみ履修可。																													
△異年次選択では、5科目の中から1科目を選択する。また3年次には、2年次で履修した科目を除いた4科目の中から1科目を選択する。																													

3. 諸経費

〈参考：令和7年度経費(年額) 総額 238,375～290,865円 授業料を除く

P T A 会 費	5,700円	後 援 会 費	24,000円	生 徒 会 費	12,000円
積 立 金	48,000円	年 次 諸 費	46,000円	進 路 指 導 費	2,700円
教科書・副教材等	23,755～24,512円				
内 履き・体操着	26,500円				
制 服	49,720～101,453円				
授 業 料	118,800円 (年額)				